

デザインの評価に AI を活用する実証事業の実施について

神戸商工会議所
The Kobe Chamber of Commerce and Industry

神戸商工会議所は、デザインやリサーチでマーケティングソリューションを提供する株式会社プラグ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小川 亮)と連携し、デザイン評価に AI を活用する実証事業を実施する。

本事業は、プラグが提供するデザイン評価システム『パッケージデザイン AI』を活用するもので、AI がデザインの好意度やイメージ等を評価。想定するデザイン制作の狙いとのズレが把握できるとともに、制作や手直しにかかる時間やコスト負担の軽減も期待できるもの。

パッケージデザインの開発やリニューアルに取り組む兵庫県内の企業に、より最適なデザイン開発を支援する。参加企業は、期間中に何度でもシステムを活用できる。

つきましては、**本事業への参加企業募集の告知をお願い致します。**

実証事業内容

本事業では、下記期間中、(株)プラグの「パッケージデザイン AI」システムの「デザイン評価」の全メニューを使用し、パッケージデザインの制作に活用できる。なお、評価できるデザインの上限枚数はない。期間中、デザイン改良を行うたびに何度でも活用することで、効果的かつ狙いに最適なデザイン制作が可能となる。

本事業でできること

- ① 自社で作成したパッケージデザインの画像を「デザイン評価」システム上にアップすると、AI が 10 秒でデザインを評価。評価結果は PDF や CSV ファイルで保存ができる。
- ② デザインの評価は、「好意度スコア」「ヒートマップ」「イメージワード」「好意度のばらつき」で行うことができる。
- ③ 評価可能な商品カテゴリーは、食品・飲料・化粧品・医薬品・衛生用品など 51 カテゴリー。形状はほぼ全てのパッケージに対応する。

<実証事業概要>

期 間：2022 年 11 月 1 日（火）～12 月 31 日（土）

参加対象：兵庫県内に事業所を有する企業（但し、大企業並びに既に同システム利用企業は除く）

参 加 費：会員 10,000 円（税込）、非会員 60,000 円（税込）

定 員：10 社（先着順）

申込方法：募集ページにて詳細をご覧の上、専用フォームで受付。

申込〆切：10 月 27 日（木）



添付資料：パッケージデザイン AI 説明資料（参考）

『デザイン×AI 実証事業』案内チラシ

以 上

【本件担当】神戸商工会議所 産業部 谷口・西田

TEL：078-303-5806 FAX：078-306-2348

神戸市中央区港島中町 6-1

◆『パッケージデザイン AI』とは

1020 万人の消費者調査の結果を学習データに使い、東京大学山崎研究室と共同研究したシステムです。2つのメニューがあり、消費者がデザインをどのように評価するかを AI が予測する「評価 AI」と、デザイン生成と評価を繰り返し行い 1 時間で 1,000 のデザイン案を生み出す「生成 AI」があります。今回の実証事業では「評価 AI」をご活用いただけます。フルオンラインで、短時間に消費者のデザイン評価を得ることができる『パッケージデザイン AI』は、従来の消費者調査よりも圧倒的な短時間・低価格で、手軽に結果が得られることが評価され、多くのメーカーの関心を集め、普及・活用が進んでいます。

◆『パッケージデザインAI』活用のメリット

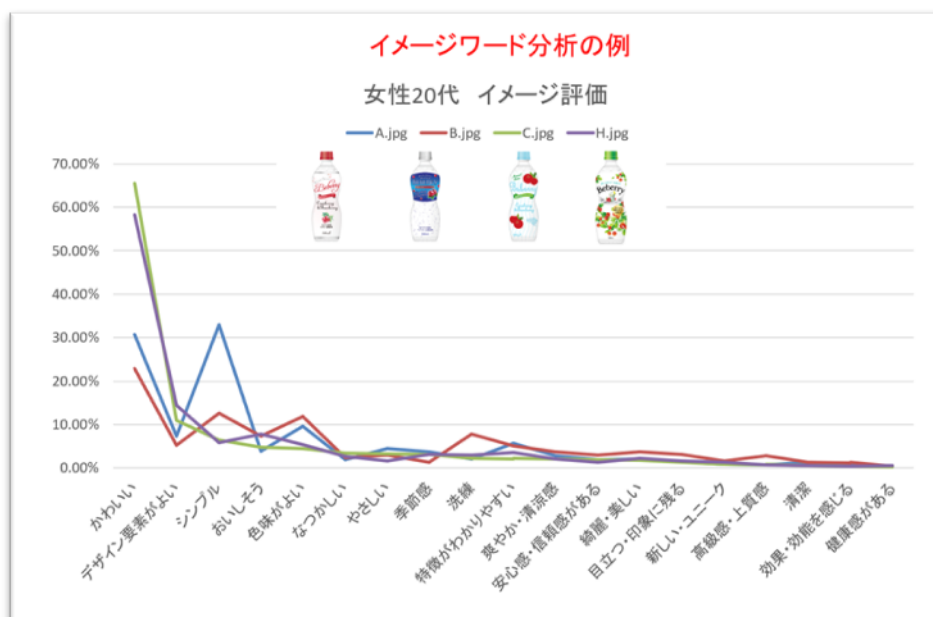
本サービスを活用いただくことで、以下のようなメリットを創出します。

- ・商品開発期間の大幅な短縮とコスト削減
- ・新商品、リニューアル商品の売上アップに貢献
- ・商品開発に携わる商品開発担当者やブランドマネジャー、デザイナーの業務効率化に貢献
- ・ビールや飲料、菓子、食品、調味料、日本酒、パスタソース、医薬品、衛生用品、化粧品、ペット用品、和日配、ビジネス書をはじめとする、51 のカテゴリーで使用が可能
- ・性別、年代別にターゲティングが可能で、ターゲット層にささるパッケージ開発を実現します
- ・消費者調査を行わないため、情報漏えいのリスクが大幅に軽減されます
- ・利用料金は評価 AI が 1 画像 15,000 円、もしくは、月額 50 万～70 万円(契約月数で変動)。生成 AI が 1 プロジェクト 30 万円から。(※通常価格。実証事業では、前述の参加費でお使いいただけます。)

◆パッケージデザイン AI でわかること

- ・好意度、ヒートマップ、イメージワード、好意度のバラつきのスコアを予測します。





◆パッケージデザイン AI 受賞歴

『ディープラーニングビジネス活用アワード』特別賞受賞

（主催：日経クロストレンド・日経 x TECH 後援：日本ディープラーニング協会・経済産業省）

『Tokyo Contents Business Award2021』（主催：東京都）奨励賞受賞

『第 3 回 スタ★アトピッチ Japan』（主催：日本経済新聞社）アトツギベンチャー部門賞受賞 等

パッケージデザイン AI URL: <https://hp.package>



【株式会社プラグ 会社概要】

所在地：東京都千代田区神田神保町 1-3-5

代表者：代表取締役社長 小川 亮

事業内容：パッケージデザイン開発、マーケティング・リサーチ、商品開発支援

URL: <http://www.plugin-jp/>

社内にマーケティング・リサーチ部とパッケージデザイン部があり、パッケージデザイン評価について、国内で有数の実績があります。代表小川は、(公社)日本パッケージデザイン協会理事長、(一社)日本マーケティング・リサーチ協会理事、早稲田大学 マーケティング・コミュニケーション研究所 招聘研究員、明治大学 グローバルビジネス研究科(MBA)講師 等を務めます。著書に『売れるパッケージデザイン 150 の鉄則』（日経 BP）等があります。

デザイン × AI 実証事業 参加企業募集

神戸商工会議所は、リサーチやデザインによるマーケティングソリューションを提供する(株)プラグと連携し、「デザイン×AI実証事業」を実施します。本事業は、デザインの制作過程に、(株)プラグの「パッケージデザインAI」を活用するもので、AIがデザインの好意度やイメージ等を評価。デザイン制作の狙いとのズレが把握できるとともに、時間やコスト負担の軽減も期待できます。企業の商品開発担当者やデザイナーの皆様はクリエイティブな業務に時間を使うことができ、労働環境の改善にもつながります。

パッケージデザインの新開発やリニューアルに取り組む企業やデザイナーの皆様、ご関心の方はぜひご参加ください。

「パッケージデザインAI」とは

(株)プラグが東京大学山崎研究室との共同研究で開発したパッケージデザイン評価システム。AIが1,020万人分の消費者調査データを学習しており、消費者がデザインをどう評価するかを予測する「デザイン評価」と、デザイン生成と評価を繰り返し1時間で1,000のデザイン案を生み出す「デザイン生成」の2つのメニューを持つ。

「パッケージデザインAI」の詳細は、
下記URLもしくはQRコードよりご確認ください。
<https://hp.package-ai.jp/>



サービス内容

本事業では、下記期間中、(株)プラグの「パッケージデザインAI」システムの「デザイン評価」全メニューをパッケージデザインの制作に活用いただけます。
なお、評価できるデザインの上限枚数はありません。期間中何度でもお使いいただけます。

本事業でできること

- 1 自社で作成されたパッケージデザインの画像を「デザイン評価」システム上にアップすると、AIが10秒でデザインを評価。評価結果はPDFやCSVファイルで保存できます。
- 2 デザインの評価は、「好意度スコア」「ヒートマップ」「イメージワード」「好意度のばらつき」で行うことができます。
- 3 評価可能な商品カテゴリーは、食品・飲料・化粧品・医薬品・衛生用品など51品目。形状はほぼ全てのパッケージに対応。

AIによる評価(一例)



期 間	2022年11月1日(火)～12月31日(土)(2ヵ月間)
参加対象	兵庫県内に事業所を有する企業(但し、大企業並びに既に同システム利用企業は除く)
定 員	10社(先着順)
参加費	会 員/10,000円(税込) 非会員/60,000円(税込)
参加申込	下記URLまたは右記QRコードからお申込みください。[申込締切:10月27日(木)] https://questant.jp/q/designai2022



■注意事項

本事業の参加には、下記内容にご対応いただくことが条件となります。ご確認の上、お申込みください。

- ① 事業実施後に、成果把握等のために当商工会議所が実施する各種アンケートやヒアリングなどにご対応いただけること。またその内容を(株)プラグに共有することにご了承いただけること。
- ② 成果物について、当商工会議所及び(株)プラグの広報での紹介にご協力いただけること。

広がるパッケージ デザインの役割 AI活用のチャンス

パッケージデザインは商品の売上を大きく左右します。商品の魅力を瞬時に伝えるパッケージを作るにはどうすればいいでしょうか。今、パッケージデザインの役割は「ブランド」や「デザイン思考による商品開発」の領域に広がり、最近ではAIによるデザイン評価が話題です。パッケージデザインの広がる役割と技術を積極的に取り入れることが会社の成長に有効です。

本セミナーでは、パッケージデザイン開発並びにAIデザイン分野で活躍する、(株)プラグの小川亮社長より広がるパッケージデザインの役割とAI活用についてお話頂きます。

また、当会議所が同社と連携し実施する、AIによるデザイン評価でより最適なパッケージを開発する実証事業を併せてご説明します。

2022.9.16.金

OPEN/14:00～CLOSE/16:30

※15:45～ネットワーキング(会場参加者のみ)

会場とオンラインのハイブリッド開催

会場 神戸商工会議所3階「神商ホール」
(神戸市中央区港島中町6-1)

講演

「広がるパッケージデザインの役割 ～AI活用のチャンス～」

講師

株式会社プラグ 代表取締役社長 小川 亮氏



■講師紹介 OGAWA MAKOTO

1971年東京生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業後、キッコーマンを経て、慶應ビジネススクールでMBAを取得。経営管理博士。早稲田大学マーケティング・コミュニケーション研究所招聘研究員。(公社)日本パッケージデザイン協会理事長、(一社)日本マーケティング・リサーチ協会理事。

説明

神戸商工会議所&プラグ連携 「デザイン×AI実証事業」について

対 象 デザインに取り組みたい経営者、商品企画ご担当者、デザイナーなど

定 員 会場80名(先着順)・オンライン100名(先着順)

参 加 費 無料

申込方法 下記URLまたは右記QRコードからお申込みください。
<https://questant.jp/q/designseminar2022>

申込期限 2022年9月15日㊦

